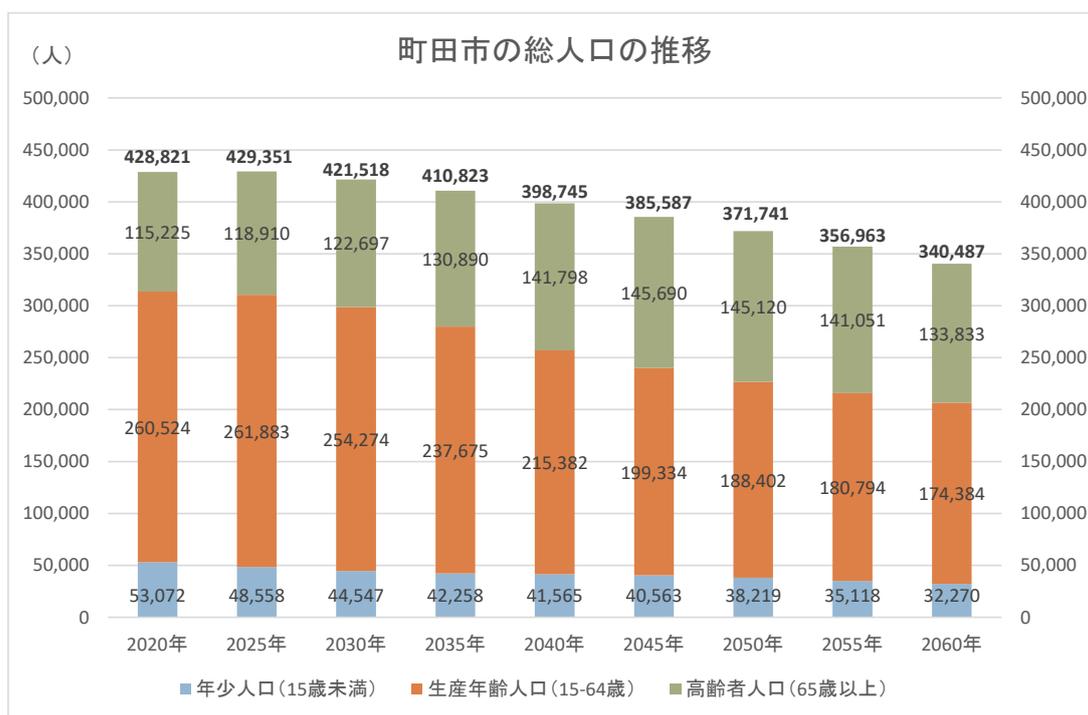


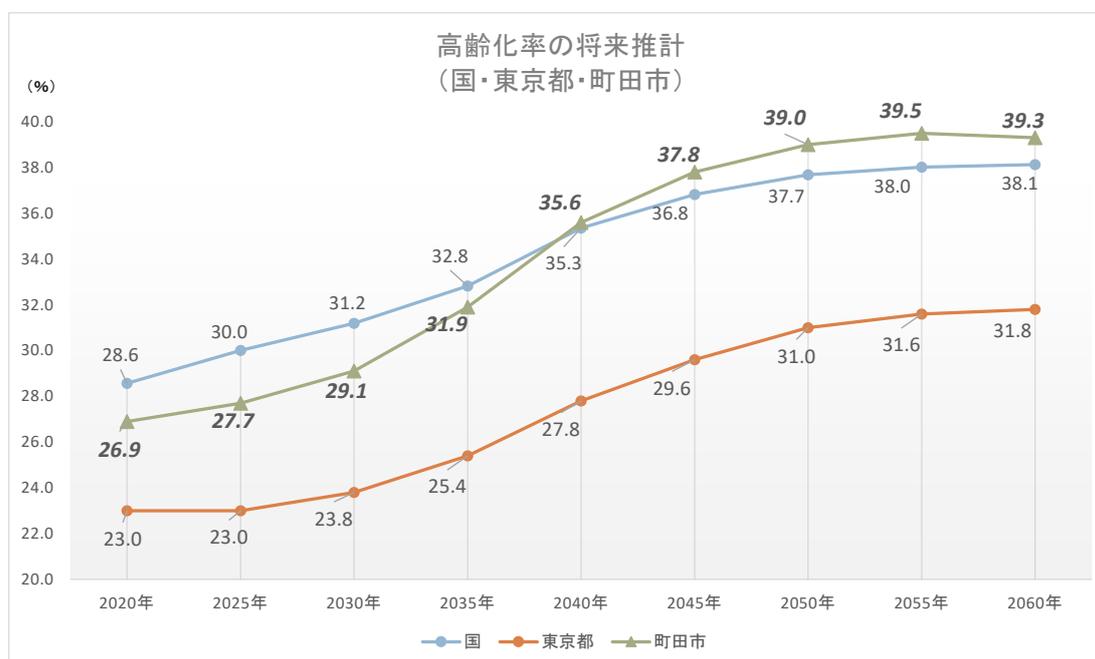
## 町田市の高齢化等の状況

- 町田市の総人口は2020年時点で約428,000人です。国の総人口は2004年にピークを迎えましたが、町田市は2025年頃まで微増する見込みです。【図1】
- 町田市の高齢者人口は2020年で約115,000人であり、高齢化率は約27%です。団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年には約142,000人まで増加し、高齢化率は国に並ぶ約35%に達します。その後、高齢化率は国を上回り推移する見込みです。【図1・図2】

【図1】

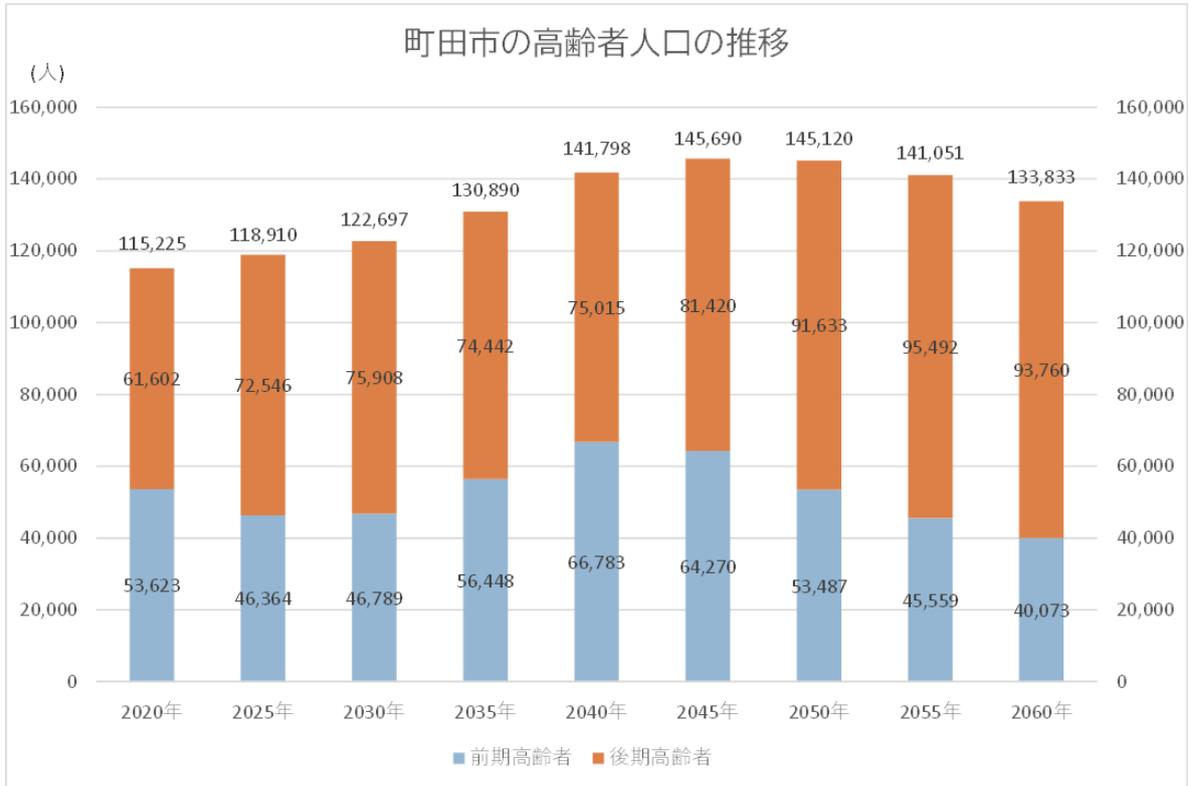


【図2】



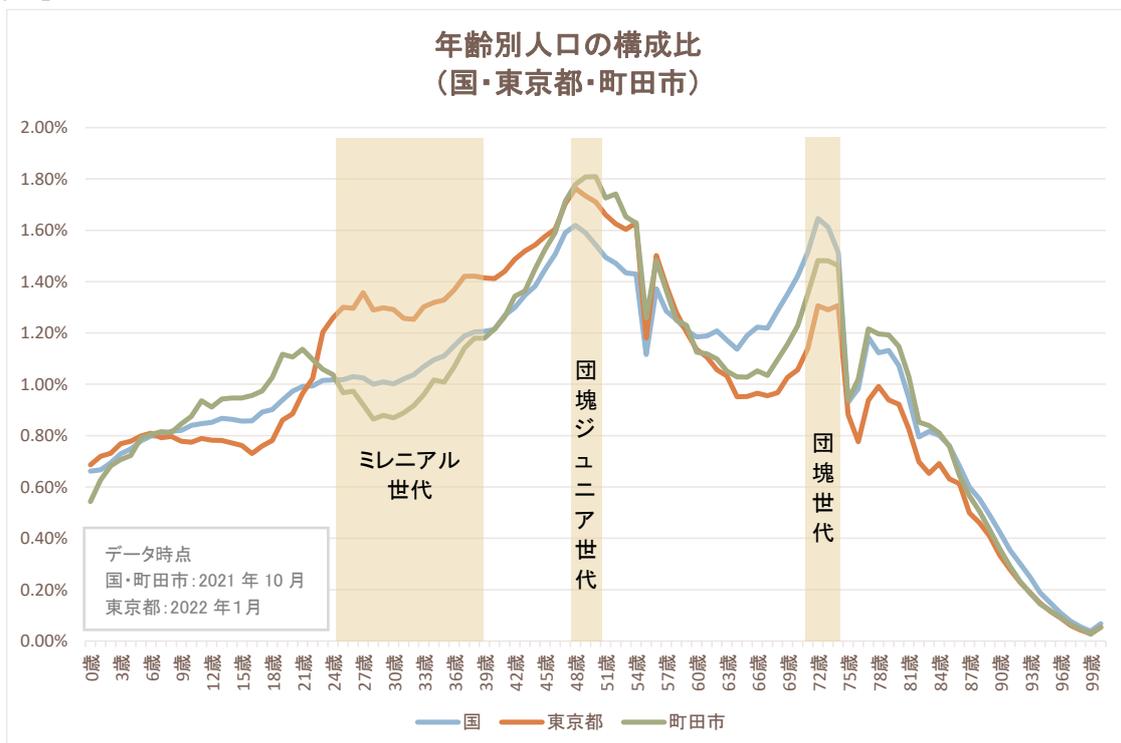
- 2020年時点で約115,000人である町田市の高齢者人口は、団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年には約142,000人まで増加する見込みです。高齢者人口は2045年頃にピークを迎え、その後は減少に転じる見込みです。【図3】

【図3】



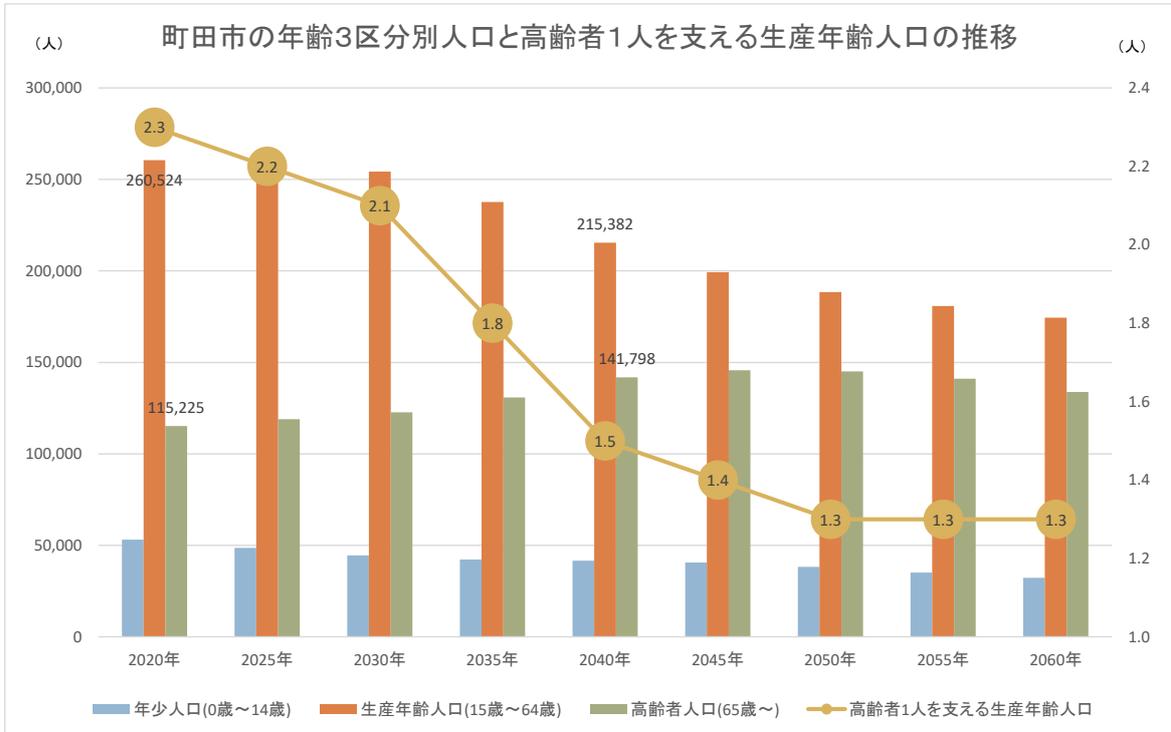
- 町田市の年齢別人口構成の特徴として、団塊ジュニア世代が多いことと、その後にくくミレニアル世代が少ないことがあげられます。このことが2040年以降に高齢化率が国を上回って推移する原因と考えられます。【図4】

【図4】

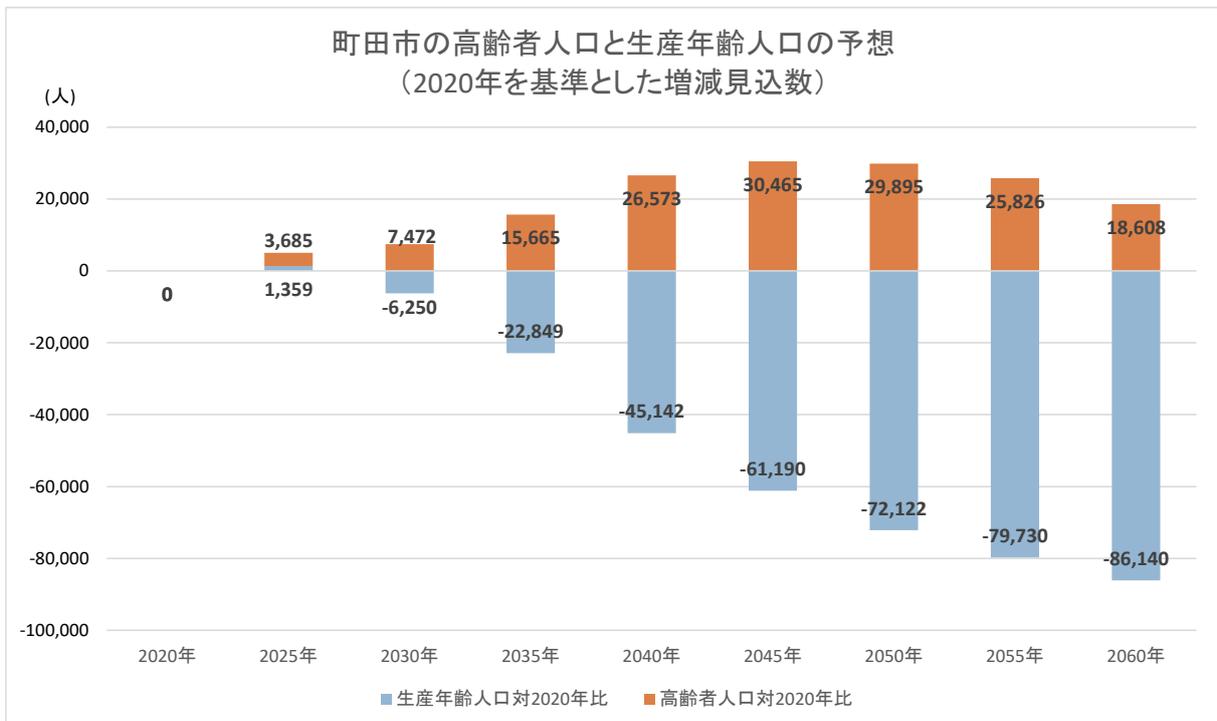


- 生産年齢人口の減少に伴い、介護保険制度における財源・サービスの支え手不足が深刻化する見込みです。2020年には生産年齢人口2.3人で高齢者1人を支えていましたが、2040年には生産年齢人口1.5人で高齢者1人を支えることとなります。いわゆる「肩車型社会」が目前に迫っています。【図5】

【図5】

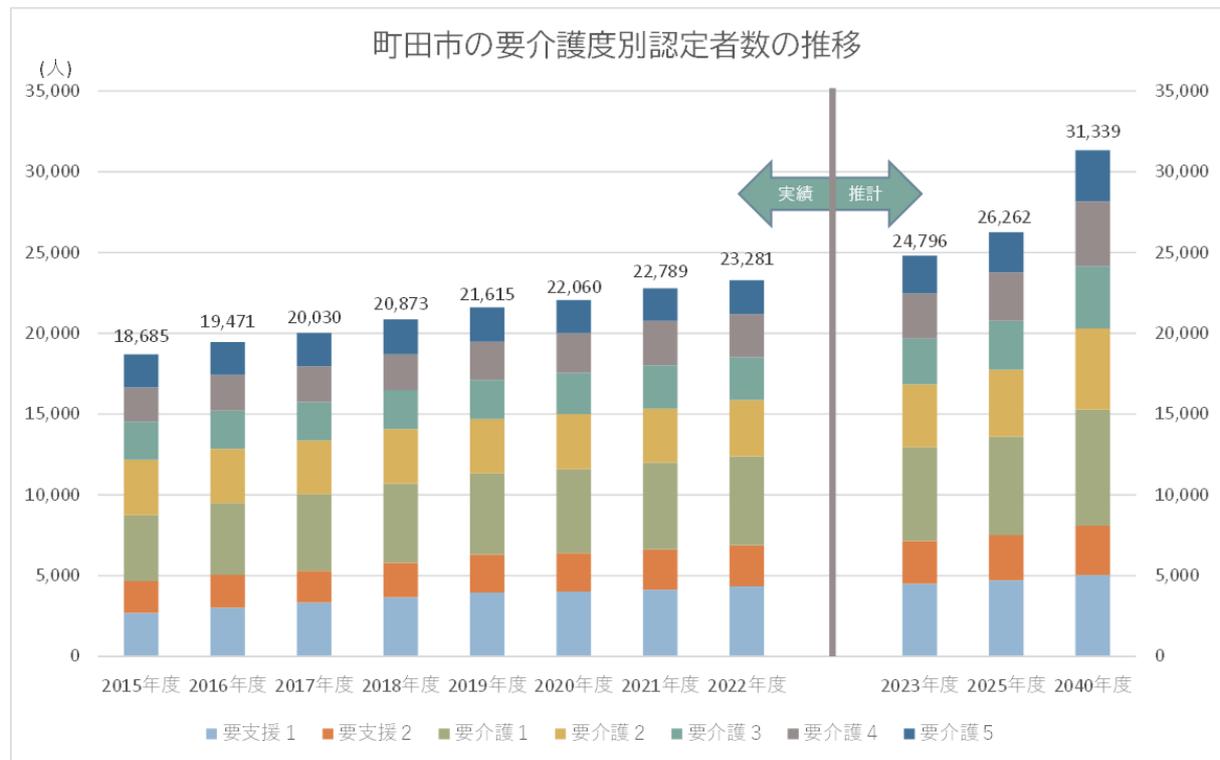


【参考】



・高齢者人口の増加に伴い、町田市の要介護・要支援認定者数も増加しています。2020年度時点で約 22,000 人である要介護・要支援認定者は、団塊ジュニア世代が高齢者となる 2040 年には約 1.4 倍の 31,000 人まで増加する見込みです。【図 6】

【図 6】

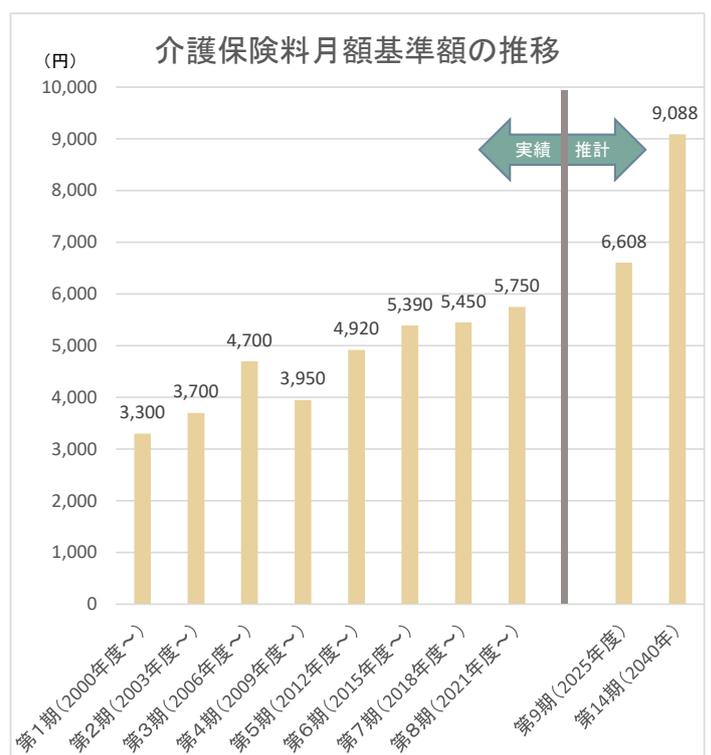


・ 高齢者人口の増加に伴い、介護保険サービスに関する給付費等も増加しています。これにより、公費等の制度維持のための負担や介護保険料が増加しています。【図 7・図 8】

【図 7】

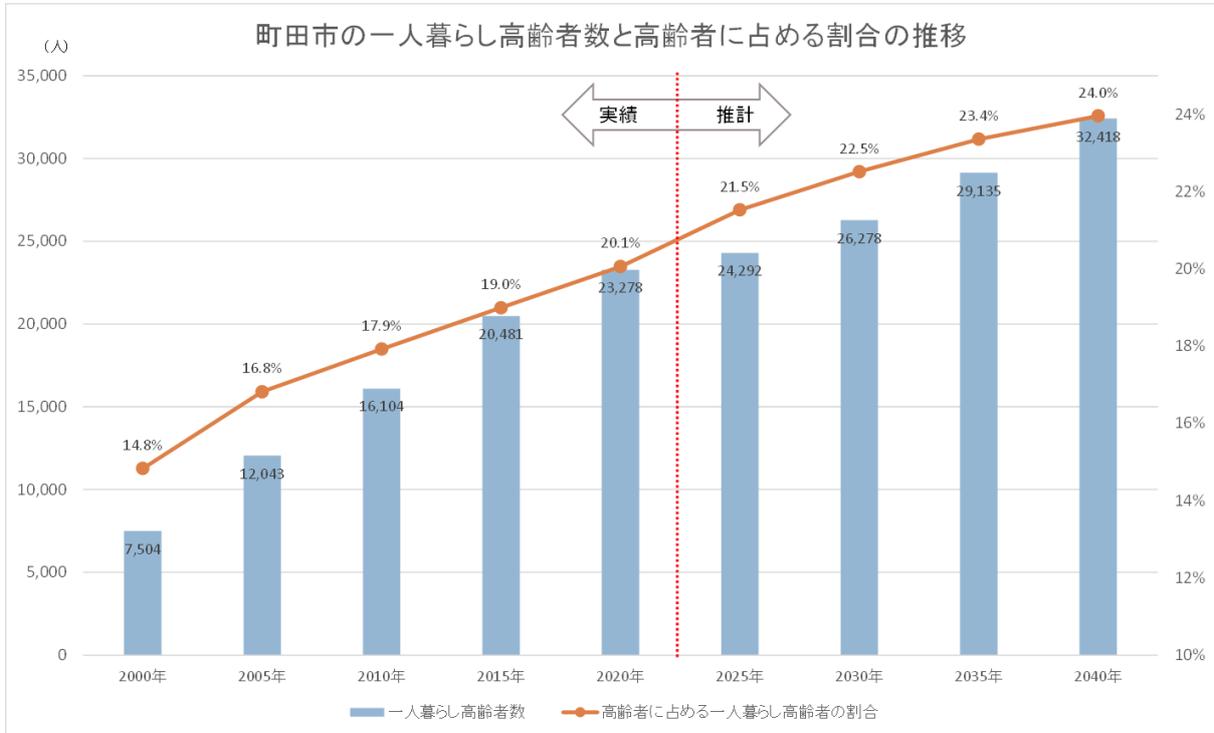


【図 8】



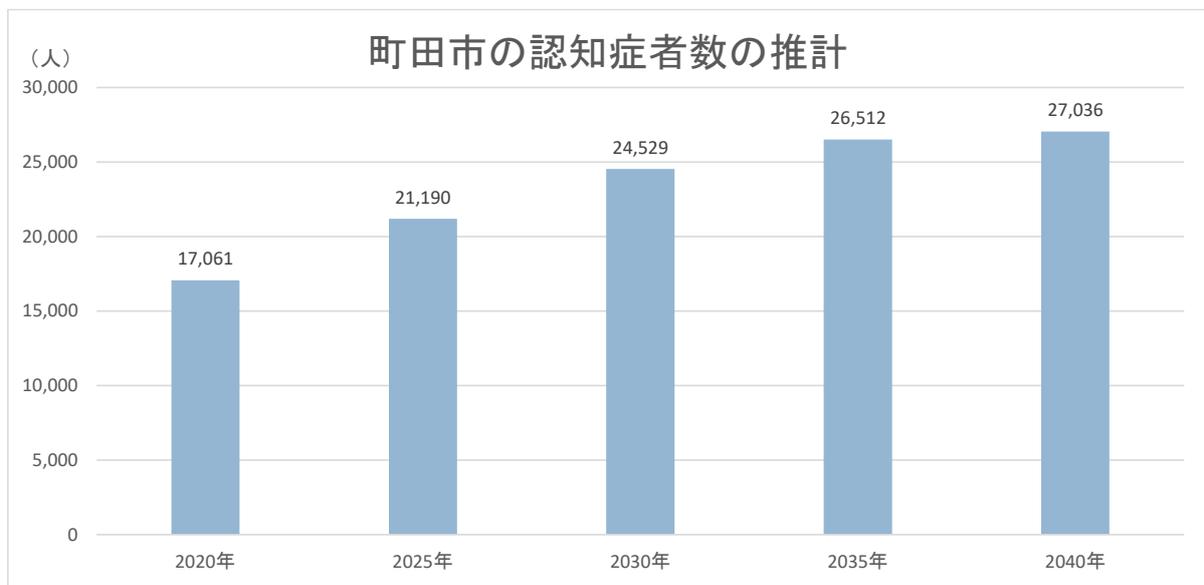
- ・ 2020年時点で約115,000人である町田市の高齢者人口の内、約20%にあたる約23,000人が一人暮らし高齢者です。この割合は団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年には約24%まで増加するため、高齢者のほぼ4人に1人が一人暮らし高齢者となる見込みです。【図9】

【図9】



- ・ 町田市認知症者数は2020年時点で約17,000人と推定されます。この人数は団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年には約1.5倍の約27,000人まで増加し、高齢者のほぼ5人に1人が認知症者となる見込みです。【図10】

【図10】



※2020年  
町田市住民基本台帳実績値に日本医療研究開発機構による認知症有病率を乗じて算出。  
※2025年以降  
町田市将来人口推計の推計値に日本医療研究開発機構による認知症有病率を乗じて算出。